

いい日旅立ち

冬休み中の「願書対応日」＝1月8日（水）10：00～11：00

道立高校を受検する生徒は12月20日（金）までに仮の願書を学級担任の先生へ提出し、点検を受けた後、場合によっては修正し、一時保存していた情報を高校へ申請します。

申請後、高校へ提出用の願書を印刷し、1月15日（水）の始業式の日に中学校へ提出します。

以上で終了なのですが、例年、冬休み中に「出願手続き依頼書」に記した公立高校とは違う高校を受検したいという生徒が2～3名おります。

そうした生徒のために冬休み中に「願書対応日」をもうけました。

願書対応日は1月8日（水）10：00～11：00です。下記の①、②に該当する生徒は仮の願書を持参して（職員室へ）登校してください。

①冬休み中に出願先の高校が市立高校から道立高校へ変わった。

- ☛ 例えば、当初、市立の札幌新川高校へ出願する予定であったが、道立の札幌北陵高校へ出願することとなった生徒は、1月8日までに札幌北陵高校の仮の願書を印刷、持参のうえ登校してください。

②冬休み中に出願先の高校が違う道立高校へ変わった。

- ☛ 例えば、当初、道立の札幌東陵高校へ出願する予定であったが、道立の札幌丘珠高校へ出願することとなった生徒は、1月8日までに札幌丘珠高校の仮の願書を印刷、持参のうえ登校してください。

なお、札幌東陵高校へ申請してしまった場合、道立高校のWeb出願では取り消し（取り下げ）機能がありませんので、申請してしまった旨を登校の際に教えてください。

留意1 後日、公立高校を受検する生徒へ透明のクリアホルダーを渡します。折れたりしないように願書はクリアホルダーに入れて提出してください。

そのクリアホルダーに後日、受検票を入れてお返しする予定です。

留意2 道立高校を受検する生徒は冬休み中に北海道収入証紙を購入（全日制＝2,200円、定時制＝950円）し、願書に貼付してください。北海道収入証紙への消印は不要です。

●札幌市立高校へ出願される生徒へ

札幌市立高校もWeb出願となります。*1月9日(木)までにはWeb入力と受検料の納付を済ませて、1月15日(水)に印刷した願書を中学校に提出してください。

受検料(正しくは「入学手数料」)は、全日制=2,200円、定時制=950円で、クレジット決済でも金融機関への納付でも構いません。ただし金融機関に納付した場合は、必ず「納付書・領収書」を願書に貼付してください。

※ Web入力後、すぐに願書を印刷することはできません。印刷許可が出てはじめて印刷が可能となります。印刷許可までに最大3日程度(休日を除く)の時間を要します。

1月15日(水)に中学校に願書を提出するとなると1月9日(木)にはWeb入力を終了させておかなければいけません。

●公立高校の「自己推薦書」

公立高校の「自己推薦書」が11月11日(月)より北海道教育委員会のHPからダウンロードが可能となっております。

自己推薦受検を考えている生徒は、そろそろ下書き程度は行っておくべきだと考えます。

清書された「自己推薦書」の提出は願書と同じ1月15日(水)です。

☺coffee break (受験に) 勝つ井

かつ井は、「(受験に) 勝つ井」と受験生には定番の食べ物です。しかし、脂質は消化に負担がかかるため受験前日はひかえた方がよいと言われています。

そこで、最近の受験生は下記のようなものを食べて験担ぎをしているようです。

①納豆

納豆はネバネバ(粘々)していますね。ネバネバは、「Never give up! (あきらめず粘り強く最後まで頑張ろう!）」に通ずるということで納豆を食べる受験生が増えたようです。納豆同様にネバネバしている山芋、なめこ、オクラなどを食べる受験生もいるようです。

②ウインナー(ソーセージ)

「Winner(勝者)」に発音が似ていることからウインナーを食べる受験生が増えたようです。

ちなみに、太さが20mm未満のものがウインナーソーセージ、太さが20~36mmのものがフランクフルトソーセージ、太さが36mm以上のものがポロニアソーセージです。

③タコ

タコは「多幸」にちなみ、おせち料理の定番ですが、験担ぎで食べる受験生も多いといえます。理由はわかりますか。「オクトパス=(食卓に)置くとパス」の語呂合わせだそうです。

④ポッキー

逆さまに読むと「吉報」です。

⑤キットカット

今や受験生の験担ぎの定番となったキットカット、博多弁の「きっと勝つと」から全国区となりました。

北海道限定発売されているカツゲン(「勝源」の語呂合わせ)も受験期だけ全国発売してもよいのではと考えるのは私だけでしょうか。